

雇用証書か雇用契約書のどちらか1つを提出する。

雇用証書 (例)

雇 用 証 書	
次の者を下記事項を条件として雇用関係にあることを証します。	
年	月 日
雇用者	住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
	氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
被雇用者	住所 〒
	氏名
記	
1	業務
2	勤務地
3	勤務時間 時 分から 時 分まで
4	休日
5	給料

(注) 1 業務欄には、毒物劇物取扱責任者である旨が分かるよう記載する。

雇用証書か雇用契約書のどちらか1つを提出する。

雇用契約書（例）・・・被雇用者が管理者の場合

雇 用 契 約 書

甲 雇用者
乙 被雇用者

上記両者の間において下記の契約をする。

- 1 勤務地
- 2 勤務時間 時 分から 時 分まで
- 3 休日
- 4 給料
- 5 乙は他の場所に勤務せず、管理業務に専念すること。
- 6 甲、乙相協力して薬事並びに毒物及び劇物関係法令の遵守につとめること。
- 7 甲または乙は、解約しようとするときは1ヶ月以前に互いに通告すること。

上記について証とするため本書2通を作成し甲乙各1通を保管する。

年 月 日

甲 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

乙 住所 〒

氏名